心の通う対話の市政 進行中

「ヴォイス」

Voice

みよし市では、市民の皆さまからの市政に対する意見を久野知英市長が直接お聴きする「皆さまと語る会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話とガラス張りの市政」を進めていこうと努めています。

このコーナーでは「皆さまと語る会」で寄せられた意見と市長の発言要旨や「皆さまの提言」、ホームページのお問い合わせに寄せられた意見のうち、主に生活に関わる内容の意見などを要約・集約したものと回答を紹介しています。

今回は「皆さまの提言」に寄せられた意見の要旨と、それに対するみよし市としての考え方を抜粋して紹介します。

皆さまの提言

意見　（電子メールの問い合わせ）

公園を安全に使うためのルールについて

提言者①＝ 私は、知り合いの母親同士で「子どもを安全に遊ばせることができる場所が無いね」という話をすることがあります。

先日、1歳4カ月の子どもと一緒に南井山公園（三好丘4丁目）に遊びに出掛けたときの事です。砂場で遊んでいると、しばらくして小学生ぐらいの男の子と父親が来て、公園内でサッカーを始めました。その父親は、男の子に向かってボールを蹴るのですが、男の子は砂場の近くに立っているため、勢いよく飛んで来るボールが何度か砂場で遊ぶ子どもの近くをかすめていったので、私は危険を感じてすぐに帰ることにしました。公園をもっと安全な場所にしてください。

提言者②＝ 私は公園の近くに住んでいます。この公園は、野球をすることが禁止されているはずなのに、野球をする人がいて困っています。当事者たちは、ボールが家屋や自動車に当たっても、謝罪することもなく逃げてしまうことがあります。野球禁止を徹底してください。

答え　（担当　みどりの推進課）

マナーを守って楽しく遊んでください

市内には、三好公園のような「総合公園」、南井山公園のような市街地などの中にある「街区公園」と呼ばれる公園、黒笹公園のような近隣公園、その他にも児童遊園、児童遊園地、農村公園、行政区が管理する広場など、大小さまざまな施設があります。

これらの施設は、多くの皆さんがさまざまな目的で利用することができる場所です。各施設ごとのルールやマナーをよく守って、近隣住民や他の利用者に迷惑にならないように利用してください。

公園利用のお願い

①早朝や夜間は静かに利用しましょう。
②施設を傷つけたり、公園を汚さないでください。
③園内に、バイクや車両の乗り入れはしないでください。
④バーベキューなど火の使用はやめてください。
⑤自分で出したゴミなどは持ち帰ってください。
⑥犬の散歩はロープなどでつなぎ、ふんは必ず持ち帰ってください。
⑦近隣住民や他の公園利用者の迷惑になるような行為はやめましょう。

※右記の事項を守り、より良い公園にするため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

2月4日(月)午前8時から、コミュニティーFM、ラジオ・ラブィート(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野市長がコラムの内容を話題に生出演します。

連載第111回

巳年、復活と再生を願う

太陽の光は、日ごとに強く感じられるようになって来たものの、寒さは今が本番。今年は例年に比べて寒さが厳しいように感じられますが、皆さまもお元気で新年を迎えられたことと思います。

今年の干支(えと)は巳(み)。巳年は過去をたどると、大きな変化を迎える出来事が多かったように思いますが、それはともかくとして、巳年のいわれをインターネットで調べてみると、今まで聞いたこともない面白い解釈があったので、年頭の挨拶でも引用させてもらいました。

「語源由来辞典」によると「巳」の原字は頭と体ができかけた胎児を描いたもので、子宮が胎児を包むさまを表す「包」という字の部首として使われている「己」と同じで、本来の読み方は「し」。十二支の使われ方の一つで「巳」は植物の種子ができ始める時期(陰暦の4月)を表すと考えられ、これを蛇(へび)としたのは、当時はまだ学問に触れる機会が少なかった庶民に分かりやすいように動物の名前にしたが、蛇とした理由は定かではないとしています。植物の種子ができ始めるのは、美しい花が虫を誘い、雄(お)しべの花粉を虫が雌(め)しべの頂点に付ける時期で、それが種子の誕生する第一歩。交配によって受粉し、花は散り、実となって種ができる。そしてまた種から芽が出て…の繰り返しです。

一方、蛇は脱皮を繰り返しながら一回りずつ大きくなっていきます。そしてまた脱皮を…と、どちらも復活と再生を繰り返します。植物の種子と蛇という、全く異質のものではありますが、どんな違いがあるにせよ、巳年にいろいろな出来事が起きるのも、「復活と再生」という運命的な共通点を持っているからと言っても過言ではないと思います。そうなると、先に述べた「分かりやすいように動物の名前にした」というのではなく、本当は分かっていたからこそ当てはめたのではないかと、少々うがった見方をしてしまいます。

さて、国政に目を向けると昨年末には政権が代わり、デフレ脱却に向けて矢継ぎ早に経済政策が打たれています。補正を含め15カ月予算が早期に成立するかどうか、まさに政権の正念場ともいえます。2月3日の「節分」は、邪気を払い、運気を上げる節の変わり目。そして「復活と再生」の年といわれる今年、本市にとっても素晴らしい年にしたいものです。

みよし市長 久野知英

皆さまからの提言をお待ちしています

みよし市では、市政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。その他、下記①から③のいずれかの方法でも受け付けています。

▶提言箱設置場所＝市役所、サンネット、サンアート、市民病院、総合体育館、中央図書館

①電子メール…✉teigen@city.aichi-miyoshi.lg.jp

②ファクス…FAX(76)5021

③郵便…〒470-0295 みよし市役所広報課あて(住所不要)

携帯電話からメールで提言できます

※皆さんからいただいた提言は、市全体に対する提言として捉え、個々への回答はしませんが、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

みよし市ホームページ(URL http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp)の各ページ下部にある各担当課への「お問い合わせ」フォームをご利用いただいた問い合わせに対しては、担当課から直接回答させていただきます。広報課☎(32)8357